

練馬稲門会設立45周年記念FINAL

第17回 New Year's Concert 2024

at ベートーヴェンホール

2024年1月13日(土)

14:00開場 15:00開演

管弦楽：早稲田大学交響楽団

指揮：曾我大介



ソプラノ / 高橋 維



オルガニスト / 石丸 由佳

ヘンデル / オルガン協奏曲 第6番 変ロ長調 Op.4-6 HWV 294

ヘンデル / 歌劇「セルセ」より「なつかしき愛しい木陰で」(オンブラ・マイ・フ)

エルガー / 行進曲 威風堂々 第1番 ニ長調

マーラー

/ 交響曲第1番 ニ長調「巨人」より 第2,4楽章 他

このコンサートの売上金の一部は
練馬区みどりを育む基金に寄贈致します。

武蔵野音楽大学
パイプオルガンとの
コラボが実現！！

チケット：全席3500円(税込)

一般販売開始：

2023年10月22日(日)

チケットお申込み：Ticketta! <https://ticketta.net/>

お問合せ：

nycnerito2007@gmail.com

070-3526-4179(原田)

主催：練馬稲門会

後援：練馬区、早稲田大学校友会 特別協賛：

J:COM

※未就学児の入場はお断りしております。お車でのご来場はご遠慮ください。
演者等は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

武蔵野音楽大学ベートーヴェンホールアクセス



西武池袋線 江古田駅下車 北口より徒歩4分
西武有楽町線 新桜台駅下車 4番出口より徒歩4分
東京メトロ有楽町線/副都心線
小竹向原駅下車 2番出口より徒歩9分
なお、会場には駐車、駐輪場のご用意はありませんので、
お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

伝統と革新のオーケストラ 早稲田大学交響楽団 “ワセオケ”

早稲田大学交響楽団は、「ワセオケ」の愛称で親しまれる早稲田大学公認のオーケストラです。2023年に創立110周年を迎えた当楽団には現在約200名が所属しており、日々活動に励んでいます。年間4~5回の主催公演に加え、外部からの依頼による演奏活動も多数行っております。

共演者も多岐にわたり、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団やNHK交響楽団を中心に、世界一流のアーティストを共演者としてお迎えしております。2017年度に行われた、ドイツ・オーストリアの12都市を巡る第15回海外公演「ヨーロッパツアー 2018」では、太鼓奏者の林英哲氏・英哲風雲の会と共演し、各地で好評を博しました。



指揮：曾我 大介



1989年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。プザンソン、コンドラシンの二大指揮者コンクールでの優勝を始め、数多くのコンクールで上位入賞。以降日本、ヨーロッパ、南米を中心に世界各地に客演。ベルリン・フィルハーモニーホールにおけるベルリン響ベートーヴェン「第九」公演、ルーマニア・ブラショフ・オペラで「椿姫」やモーツァルトのダ・ポンテ三部作を指揮するなど活躍を続け、2017年11月には長年活動を共にしているブラショフ・フィル日本ツアーを大成功に導いた。ルーマニアとの関係は深く、日本とルーマニアとの相互理解の促進に尽力してきた長年の功績により令和3年度外務大臣表彰を受賞。

ルーマニア国立放送響首席客演指揮者、大阪シンフォニカー響（大阪響）音楽監督などを歴任。東京ニューシティ管弦楽団（パシフィックフィルハーモニア東京）とは2005年から2022年3月まで実に17年にわたり首席指揮者、正指揮者等として信頼関係を築き、楽団の発展に大きな足跡を残した。2021年末にはモスクワ・クラシック・パレエ日本公演「くるみ割り人形」を指揮、作品の魅力を存分に伝え高い評価を得た。音楽祭や講習会の講師、コンクール審査員、作曲家としても活躍中。著書に『ベートーヴェン、21世紀のウィーンを歩く。』『ベートーヴェンのトリセツ』など。ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市名誉市民。

オフィシャルホームページ www.soga.jp/

独唱：高橋 維



新潟県出身。東京学芸大学B類音楽科声楽専攻卒業、同大学大学院音楽教育専攻音楽コース及び東京藝術大学大学院修士課程独唱専攻修了。第27回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。五島記念文化財団（現・東急財団）、明治安田クオリティオブライフ文化財団、ロームミュージックファンデーションの助成を得てウィーンにて研鑽を積む。オペラでは、『魔笛』夜の女王、『フィガロの結婚』スザンナ、『ジュリオ・チェーザレ』クレオパトラ、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタ、『天国と地獄』ユリディス、『ラ・ボエーム』ムゼッタ等、多くのプロダクションに出演。近年は佐渡裕プロデュースオペラ『メリー・ウィドウ』ヴァランシェンス、東京二期会『こうもり』アデーレで聴衆を魅了したほか、日生劇場『ランメルモールのルチア』タイトルロールを演じ注目を集めた。

卓越した表現力とテクニック、伸びやかな高音域に加え華のある舞台姿には定評があり、コンサートでも国内外のオーケストラと共演を重ねており、NHK「ニューイヤーオペラコンサート」、同「ららら♪クラシック」、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等メディアにも出演し活躍の場を広げている。当ニューイヤーコンサートへの賛助出演は、2019年の第13回から5回連続となる。

オフィシャルホームページ <http://www.yuitakahashi.com>

オルガン：石丸 由佳



世界的権威のあるシャルトル国際オルガンコンクールで優勝、併せてJ.アラン賞受賞。パリのノートルダム大聖堂やマドレーヌ寺院をはじめとするヨーロッパ10カ国以上の各地、および日本全国でリサイタルを行っている。

東京藝術大学卒業、同大学院修了。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞、同声会賞、及び大学院アカンサス音楽賞受賞。デンマーク政府給費奨学生としてデンマーク王立音楽院を、文化庁在外研修派遣員としてドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学を修了。両国家演奏家資格取得。

国内の主要オーケストラはもとより、リヨン国立管弦楽団やシュトゥットガルト州立管弦楽団他と共演。指揮者ではレナード・スラットキン、チョン・ミョンフン、ミハイル・プレトニョフ等と共演。吹奏楽では東京俊成ウインドオーケストラ、シエナ・ウインド・オーケストラ、陸上自衛隊中央音楽隊や警視庁音楽隊と共演。

テレビやラジオへの出演も多く、出身地のTeNYテレビ新潟やNHKラジオ、TV朝日「題名のない音楽会」、NHK「うたコン」、NHK「紅白歌合戦」に出演するなど幅広く活躍。2021年には年に2回、サントリーホール大ホールでオルガン・リサイタルを開催するという快挙を成し遂げた。これまでにない企画演出やプログラミングは各所で高い評価を受けており、オルガンの普及、教育プログラムにも尽力している。19年、キングレコードより2枚目のCDアルバム「オルガン・オデッセイ」、20年「パイプオルガンのクリスマス」、22年10月には「死の舞踏〜悪魔のパイプオルガン」をリリース。20年4月より新潟市民芸術文化会館りゅうとびあ専属オルガニストに就任。武蔵野音楽大学非常勤講師。ココベリオルガンスタジオ / 教室主催。

公式 YouTube チャンネル：<https://www.youtube.com/c/YukaIsh>